

平成27年度事業報告

1 会計監査

4月16日(木) 午後3時から、都庁第二本庁舎28階第三会議室を会場として
常任監事及び監事2名による各種帳簿類等の監査を実施(本会事務局長立会い)

2 理事会

5月15日(金) 午後2時から、全商会館4階401会議室で開催

3 総会・講演会

6月26日(金) 午後2時から、全商会館3階中会議室で開催

- 講演 演題 「これからの社会で求められる能力とは一企業が産業教育に期待すること」
講師 株式会社開倫塾取締役社長 林 明夫 氏

※ 総会・講演会の報告は会誌第53号に掲載した。

4 委員会

(1) 企画推進委員会 6月30日(火) 都庁第一本庁舎40階40階会議室で開催

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会

9月17日(木) 都庁第一本庁舎40階40階会議室で開催

(3) 作文選考委員会 6月18日(木) 全体会 都庁第一本庁舎40階40階会議室で開催

10月27日(火) 分科会(中学校の部)

都庁第一本庁舎40階40階会議室で開催

10月29日(木) 分科会(高等学校・専修学校の部)

都庁第一本庁舎40階40階会議室で開催

5 振興奨励事業

(1) 教育功労者表彰：御下賜金記念産業教育功労者(24名)、中学校技術・家庭科教育功労者(9名)、専修学校産業教育功労者(2名)の表彰式を、11月17日(火)午後3時から都庁第二本庁舎31階特別会議室25において挙行了。本会より表彰状の授与と記念品贈呈を行い、記念撮影をした。

(2) 研究団体助成：産業教育関係の教育団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、総合学科、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の各研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。

(3) 作文コンクール：中学生、高校生、高専生、専修学校生、短大生を対象として作文募集を行い、応募総数は196点であった。その中から最優秀賞2名(中学校1名、高校1名)、優秀賞6名(中学校2名、高校3名、専修学校1名)、佳作22名(中学校10名、高校10名、専修学校2名)計30名の入選者を選定した。

12月15日(火)全商会館2階大会議室において「作文コンクール表彰式」を行い、入選者に賞状と賞品を授与した。また、入選者以外の応募者全員及び「明日に生きる 第26号 一作文コンクール入選作品集」の表紙デザイン作成者に記念品を贈呈した。

(4) 優良卒業生選奨：優良卒業生に対し、各学校の校長を通じ、本会会長及び公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰状の交付及び授与を行った。

○ 東京都産業教育振興会会長表彰

中学校	834名	中等教育学校（前期課程）	12名	
高等学校	220名	専修学校	60名	
高専・短大	14名			計 1,140名

○ 公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰

高等学校及び高等専門学校				計 115名
--------------	--	--	--	--------

(5) 後援事業：産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援名義の使用を承認している。

27年度は8団体8事業に対して後援名義の使用を承認した。

6 産学交流事業

産学懇談会を11月6日（金）（午後1時～5時）に都立六郷工科高等学校を会場として行った。工業学科の授業、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合い、有意義な懇談会であった。参加者は、会場校校長・教員及び産業界、地元商工会議所、公立高校・専修学校の管理職等、教育庁指導部・都立学校教育部職員等計23名であった。また、懇談会終了後、自由参加(15名)による教育懇親会を行った。

7 情報連絡事業

- (1) 27年度は会報「東京の産業と教育」を年2回、第148号を7月31日に、第149号を12月10日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (2) 会誌「東京の産業教育」第53号を3月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (3) 生徒作文集「明日に生きる」第26号は入選作品30編を掲載して、3月1日に発行し、入選者及び全会員・関係諸機関に配布した。
- (4) 全国産業教育振興会連絡協議会総会及び公益財団法人産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議が、5月21日（木）に東京の工業教育会館で開催された。本会から会長、副会長、事務局長、学校代表委員が出席した。
- (5) 文部科学省・三重県教育委員会・公益財団法人産業教育振興中央会他主催の第25回全国産業教育フェア三重大会・第57回全国産業教育振興大会が、10月31日（土）～11月1日（日）、三重県伊勢市内の会場を中心に開催された。本会から会長と事務局員及び会員数名が参加した。
- (6) 東京都産業教育振興会のホームページを月一回更新した。
- (7) 公益財団法人産業教育振興中央会が実施する「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」に本会から20作品の応募があった。また、同会主催の「専門高校教員産業実地研修」、「教員海外産業教育事情研修派遣」に本会から各2名が参加した。

8 会員の増加運動の推進

企業会員2社、専修学校会員1校、個人会員1名が新たに加入した。